

令和元年度 第2回 ESD研修会 ご案内

日時： 8月31日(土)15:00～

場所： 宇部市立図書館2階講座室

課題： 「山口県におけるESD環境学習の現状と課題」

講師： 酒井 理さん(山口県環境学習推進センター)

「ESDの視点に立った環境学習の推進」

辻岡博之さん(やまぐち総合教育支援センター)

「山口県の教員研修について」

参加費：500円(資料代)

ESD(持続可能な開発のための教育)の重要性は、世界的にSDGs(持続可能な開発目標)の認知度が上がりつつある状況の中で、徐々に高まりつつあるものの、教育の現場等への普及はまだ不十分な現状です。

この度は、当協議会の参事をお願いしている、お二方から、山口県の現状について、話題提供を頂いて、SDGs未来都市である宇部市に於いて、どのような取り組みをしていけばいいのかについて、活発な議論が出来ればと思います。

暑い盛りで恐縮ですが、奮ってご参加いただけますようお願いいたします。

主催： ESDうべ推進協議会

後援： 宇部市教育委員会



育みたい力

- 持続可能な開発に関する価値観
(人間の尊重、多様性の尊重、非排他性、機会均等、環境の尊重等)
- 体系的な思考力
(問題や現象の背景の理解、多面的かつ総合的なものの見方)
- 代替案の思考力(批判力)
- データや情報の分析能力
- コミュニケーション能力
- リーダーシップの向上

学び方・教え方

- 「関心の喚起 → 理解の深化 → 参加する態度や問題解決能力の育成」を通じて「具体的な行動」を促すという一連の流れの中に位置付けること
- 単に知識の伝達にとどまらず、体験、体感を重視して、探求や実践を重視する参加型アプローチをとること
- 活動の場で学習者の自発的な行動を上手に引き出すこと